

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2023年4月21日
第4号

肌で感じた文化の違い

吉川瑞希(3-2)



ホストファミリーのセリアとニューハンプシャー州の山の頂上で。

積極的に質問する米国人

この研修で一番強く感じたことは文化の違いです。たとえば、日本の授業は静かですが、米国は賑やかで、丸くなって座り、ディスカッションをするなど、活動的です。質問も沢山出て、意欲的に取り組んでいました。

米国ホームステイ 語学研修報告 (2)

ドイツ語の授業も受け身ではなく、活動重視で、日本ではシロシロとなる、対照的に、



車で移動中、折り紙を教えて、交流しました。

ホストファミリーの両親は小学校の先生で、環境問題に意識の高い方でした。ゴミの分別をしっかりとし、食べ残しは土に戻すという徹底ぶりでした。ホストチューデントのセリアとは相性が合い、今でも連絡を取り合っています。学校には彼女の車で一緒に通いました。日本のお菓子の中には、せんべいがある気がありました。



ホストファミリーにきつねうどんを作ったら、好評でした。

異文化に触れ視野広がった

3-1 柚木実乃

ニューヨークを散歩

ニューヨークとサウスバーリントンの街を歩いてみました。建物のデザイン、色合いがおしゃれで、かわいい家が多かったです。

サウスバーリントンで有名なアイスクリーム屋さんに行ったときのことです。実は私は乳製品を食べることができませんが、ホストファミリーの店員さんに相談してくれ、乳製品が入っていない商品を試食することが

できました。こんな具合に客が店員と会話する場面をよく見かけました。

もっと英語力があれば、さらに交流を深めることができたのではないかと思います。

寛容なホストファミリー
ホストファミリーは自然の中に家がある環境で、私がうまく英語を話せないけれども、いろ



〈右〉自由の女神像
〈上〉公園で寝そべる自由の女神



シャンプレー湖、16度ありました。



スキーに行ったら、山の上に風力発電所を見つけました。海ではなく山にあって驚きました。



地元のアイスクリーム工場直売店。親切が心に染みた。

いる察して引き出してくれたので助かりました。
ホストファミリーには餅を焼いて振る舞いました。醤油と砂糖をつけ、海苔を巻いて食べてもらいました。
もって英語力があれば、もって英語力、表現力があれば、さらに交流を深めることができたのではないかと思います。
将来は大学で教育や幼児教育を学びたいと思っていますが、今回、米国人の考え方、人との距離感、日本人と違うことを実際に体験して感じました。自分の視野を広げることのできる研修ができたと思います。